

第5号議案

令和4年度事業計画(案) (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

特定非営利活動法人
京都観光文化を考える会・都草

1 基本方針

新型コロナウイルス感染の拡大によって、令和4年度も都草の活動は様々な制約を強いられることが想定される。しかし、こういった状況下であっても、会員の安全を最優先としながら、ウィズコロナを念頭に置き、アフターコロナを見据えた活動を推進していく。

前年度から都草発足時の理事会メンバーが皆無となった。そして今年度には新たに3人の理事が定年（内規で理事は75歳で定年）を迎える。コロナ禍による社会の大きな変革と、都草理事会メンバーの入れ替えが同時に進む中であって、都草の理念に基いた会の運営を継続していくことが求められる。新型コロナウイルス感染拡大によって、収入の中心である受託事業の減少が見込まれるなど、その影響が大きい。こうした変化に対応できる柔軟な組織運営を心掛ける。ニューノーマルの一つとして今や会の運営に欠かせないデジタル化を推進するために、デジタル事業部門を充実させる。そもそも京都の魅力を、映像を用いたオンラインによって発信するのは時代の趨勢であり、これを試行錯誤しながら都草の映像事業として発展させていく。

また、京都に関する幅広い知識をお持ちの会員の皆様に、その知識と知的好奇心を十分に活かした活動ができるよう努力する。従来からの各部の活動を継続し、併せて調査・研究成果の発表や、新事業の検討、さらにはデジタル化を積極的に取り入れた会員の「活動の場」の創出をめざす。

引き続き、国・京都府・京都市・京都商工会議所・地域団体・法人会員などとの連携を深めながら、会員の皆様と力を合わせ、NPO法人として社会的役割を果たしていく。

【主な具体案】

◎社会連携事業

- ・京都御苑歴史研究会では、基本的には、昨年作成した新マップを活用した4コースの歴史散策コースで実施する。新コース実施、新メンバー加入という時期でもあり講演会などを含む研修会を実施する。
- ・都草が担当してきた半年間に6回実施の京都府庁旧本館土曜講座へ今年度も参加し、会員活動の場を維持する。
- ・地域の伝統行事継承支援の大船鉾ボランティア活動を継続する。
- ・美化活動は、新旧会員の活動参加をさらに即すため、奉仕活動の実績のある社寺以外に新たな奉仕先の開拓を進める。また、土日開催や活動後の新たな企画導入も検討する。更に、安定的な活動を推進するため、運搬に関する要員確保や用具の充実に努める。
- ・京都市から要請があれば、双京構想推進事業に協力する。

◎会員事業

- ・歴史探訪会は、安全確保を十分に留意しコースを設定、未参加の会員の参加を促す。
- ・研究発表会は、会員の知識向上と発表の場を提供しているが、今後は意識的に新入会員の発表の機会も設け、30分くらいのミニトークも考えたい。YouTubeなどWebも活用していく。
- ・文化交流会は、京都の特徴を生かした歴史・文化の事業として、京都大学、京都市動物園・京都白河院などの見学や、京の食文化探訪としての味噌作り体験など、会員が楽しみながらより

深い京都を学ぶ機会をつくる。

- ・都草 わくわく倶楽部は、わくわく研究会と祇園祭研究会からなる。わくわく研究会は、年に2回の発表会とフィールドワークを実施する。また、個別調査についての結果報告と、調査結果の成果を Web の地図上で可視化することを目指す。祇園祭研究会は、祇園祭山鉾における動物調査を完成させる。メンバーが作り上げた祇園祭検定問題については、その内容や表現の正確さなどについて再チェックをしていく。
- ・京のこと語り隊は、各自がテーマを設定後研究し、パワーポイント作品を制作し定例会で発表する。研究発表会以外に具体的な発表の機会を設けることに努める。
- ・ガイド研修部門は、まずプロによる研修会を実施し、ベテラン会員をインストラクターにした研修も開催する。
- ・都草講演会は、土日に開催し、都草主催の講演会を年2回京都学歴彩館で行う。会員および一般の人々を対象に、外部から講師を招いて京都の歴史・観光・文化についてお話しをしていただく。
- ・都草のホームページや都草だよりを通して、都草の活動方針や内容をタイムリーに発信、会員にとって、都草の活動がやり甲斐のある活動であることを再認識できるツールとする。
- ・デジタル事業部は、YouTube 公開に伴うホームページの改修をする。映像編集用のソフトなど必要な機器を購入し、より良い映像収録と編集を行う。
- ・映像事業は、都草ならではの視点で、京都観光の新たな魅力発信のために映像作品制作をしていく。制作にあたっては、専門家の助言を受けながら多くの会員が携わりスキルを身につけ、コロナ禍後の新しい時代に合った活動の一つとなるよう努める。
- ・会員台帳システムの機能を十分に活用し、会員の積極的な活動参加や活動の充実化に結び付ける。

◎受託事業：案内業務

- ・京都府庁旧本館旧知事室・正庁および旧議場、阪急交通社・JTB・京都高齢者大学校・京都東急ホテル・単発ガイド等のツアーガイド業務は引き続き行う。都草に相応しい内容の案内依頼であれば、今後も NPO 法人として責任のもてる範囲で受託していく。

◎受託事業：講座業務

- ・京都新聞文化センター主催の京都検定 1 級講習会は、社会的にも認知され、例年高評価を受けている。受験者に一層役立つよう、東京在住のメンバー会員の協力も得て活動を充実させていく。
- ・ヤサカ観光講座では、2級・3級を対象とした講習会を実施し、社内試験用問題を提供する。
- ・京都の歴史や伝統文化・行事祭事等について話をする「おでかけ講座」として、京都伝統工芸大学校・京都高齢者大学校・阪急交通社「たびコト塾」等の講座を継続する。

今後も、活動におけるデジタル化を意識したアフターコロナを見据えつつ、案内・講座や執筆を通じて、京都の知識や魅力について発信していく。可能な限り、さまざまな方面からの要請に応え、会員の活動の場をより一層充実させる。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施予定 | 実施予定場所 | スタッフ | 対象者と予定人数 |
|------|-----------------|-------|--------|------|------------|
| 美化活動 | 観光地・社寺・史跡等の美化活動 | 年約15回 | 京都府内 | 8名 | 会員・一般 400名 |

| | | | | | |
|-------------------|--------------------------|----------------------------------|----------------------|------|-------------------|
| 京都御苑 歴史 研究会 | 京都御苑歴史研究会 | 年1～2回 | 未定 | 9名 | 会員 30名 |
| | 京都御苑御所 歴史散策ツアー | 毎週日曜日 | 京都御苑・御所 4コース | 23名 | 一般 800名 |
| | 京都御苑案内 (団体予約) | 年10回程度 | 京都御苑 | 15名 | 一般 多数 |
| 伝統文化 支援 | 大船鉾支援 | 令和4年 7月20日～24日 | 大船鉾 | 100名 | 一般 多数 |
| 府庁連携 | 京都府庁案内 (旧本館・旧議場) | 令和4年4月1日～ 令和5年3月31日 | 府庁旧本館 府庁旧議場 | 17名 | 一般 約3000名 |
| | 旧議場土曜講座 | 令和4年10月1日～ 令和5年3月31日 (月1回) | 府庁旧議場 | 4名 | 一般 360名 |
| 歴史 探訪会 | 社寺・史跡等 歴史探訪会 | 年7回 | 京都府内 | 30名 | 会員 280名 |
| 文化交流 | 文化交流部会 | 年4回 | 京都府内 | 7名 | 会員 80名 |
| 研究発表 会・講演 | 都草研究発表会 | 年7回 | ひと・まち交流館 京都、オンライン | 5名 | 会員 200名 |
| | 都草講演会 | 年2回 | 京都府立京都学・ 歴彩館 | 12名 | 会員・一般 400名 |
| 研修会 | 研修バス旅行 | 年1回 | 未定 | 2名 | 会員・40名 |
| | ガイド研修会 | 年4回 | ひと・まち交流館 京都 | 3名 | 会員 50名 |
| | 古文書連続講座 | 年2回 | 未定orオンライン | 2名 | 会員 25名 |
| | 各種研修会 | 年数回 | 未定 | 4名 | 会員 50名 |
| 都草 わくわく 倶楽部 | わくわく研究会 | 年10回 | 京都市内 | 6名 | 部員 30名 |
| | 祇園祭研究会 | 年5回 | 京都市内 オンライン | 6名 | 部員 30名 |
| ガイド ツアー | JTBまちあるき案内 | 令和4年4月1日～ 令和5年3月31日 | 京都市内 | 56名 | 一般 800名 |
| | その他の ボランティアガイド | 不定期 | 京都市内 | 50名 | 一般 500名 |
| 京都検定 対策 | 京都通模擬試験 | 令和4年10月 | ひと・まち交流館 京都 | 25名 | 会員・一般 180名 |
| | 京都新聞文化センター 京都検定1級対策講座 | 令和4年8・9月 (4回) | 京都経済センター 大正大学(東京) | 6名 | 一般 400名 |
| | ヤサカ観光講座 | 令和4年6月～11月 (11回) | 彌榮自動車 | 12名 | 一般 200名 会員 50名 |
| おでかけ 講座 | 京都伝統工芸大学校 | 令和4年4月～9月 | 二本松学院 オンライン | 4名 | 学生 310名 |
| | 京のこと語り隊 | 年10回 | ひと・まち交流館 | 4名 | 会員 20名 |
| | その他の講演 | 年数回 | 各地 | 4名 | 一般 150名 |

| | | | | | |
|------|-------------------|-------|----------------------------|-----|----------|
| 複合業務 | 京都高齢者大学校 (講座) | 年8回 | 長浜ハイオ大学 河原町学舎 | 12名 | 一般 400名 |
| | 京都高齢者大学校 (ツアー) | 月4回×8 | 京都市内 | 56名 | 一般 1200名 |
| | 阪急交通社(講座) 大阪 | 月2回 | 梅田阪急 グランドビル30F オンライン | 36名 | 一般 720名 |
| | 阪急交通社(講座) 東京 | 年数回 | 阪急交通社 東日本営業部 新橋センター | 1名 | 一般 300名 |
| 月刊誌 | 『月刊京都』連載 | 月1回 | 京都府庁事務所 オンライン | 11名 | 約5万部 |
| 広報 | 映像プロジェクト | 年数回 | 京都府庁事務所 現地 | 6名 | |